

<使用方法>

- 外用段差解消踏台プレミアムは屋内から屋外への段差に使用して、上り下りを補助する製品です。
- 利用される方の身体状況に合わせてご使用ください。また、介助の必要な方は必ず介助者付添いの上でご使用ください。
- 手すり・踏み板ともアルミ製ですので、サビにくく、いつまでも綺麗に使うことができます。
- 手すり・踏み板ともアルミ製ですので、夏は表面が熱くなったり、冬は冷たくなったりするので、素手で触ったり、素足で踏み板に降りられる場合はご注意ください。

<日常のお手入れ>

- ぐらつきがおきないよう、定期的に各部を増締めしてください。
- 汚れがついた場合、速やかに雑巾などで水拭きしてください。汚れがこびりついた場合は、中性洗剤を溶かした水(またはお湯)で汚れを落とし、十分水拭きしたうえで乾拭き仕上げをしてください。
※シンナー・ベンジン・ガソリンなどの溶剤や、強酸性・強アルカリ性の薬品は使用しないでください。
- 製品のいずれかに破損等の異常が見られる場合は、ただちに使用を中止し、販売店にご連絡ください。

公的介護保険制度
住宅改修対象商品

KB-420

外用段差解消踏台プレミアム 取扱説明書

- このたびは、当社の製品をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。
- お使いになる前に、必ず本説明書をお読みください。特に使用上の警告、注意をよくお読みになり正しくご使用ください。
- この取扱説明書は本製品のご使用上の事故を未然に防ぐための内容となっております。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

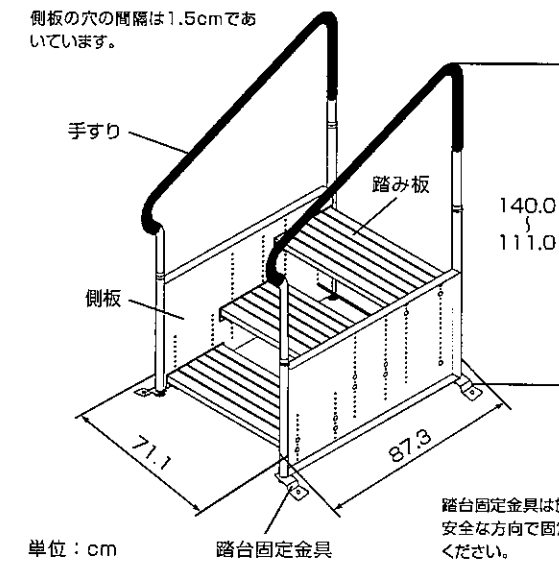
ご使用上の注意

- △ 注意を無視して誤った取り扱いをすると物品損害や人が負傷を負う可能性が想定されます。
- △ 警告 ●火気の近くでの使用は危険ですのでおやめください。
●片寄った荷重や、耐荷重以上の荷重をかけないでください。
●手すりに登ったり、片方に体重をかけて寄りかかたりしないでください。転倒しケガをする恐れがあります。
●介助の必要な方が使用される際、必ず介助者付添いの上でご利用ください。単独での利用は転倒、落下の可能性がります。
- △ 注意 ●本来の用途以外の方法では使用しないでください。
●使用される前に必ず製品各部を点検し、部材の変形がないか確認してからご使用ください。
●製品に異常がないか定期的に点検してください。
●踏み板の上で飛んだり、跳ねたりしないでください。
●手すりは垂直に荷重をかけてご使用ください。引いたり、押ししたりすると転倒、横転の危険があります。
●アジャスターを極端に伸ばした状態では使用しないでください。(調節範囲内でご使用ください)
●定期的にネジのゆるみを点検してください。
●水平に設置してください。
●本製品を改造しないでください。
●踏み板の間隔は、1段15cm以下に設置してください。(ご利用者の身体状況、及び居宅の状況によりご判断ください)

※天災等の不可抗力やお客様の取り扱い上の不注意、不当な修理改造による事故、破損等の責任は保証いたしません。

<各部の名称>

側板の穴の間隔は1.5cmであ
いています。



単位：cm

<仕様>

品番	重量	耐荷重	アジャスター調整幅	
KB-420	20kg	100kg	10cm	
素材			色	生産国
アルミニウム(アクリル焼付塗装)			ブラウン	日本
本体サイズ				
全幅:手すり部幅71.1cm(アジャスター部71.5cm)				
全奥行:手すり部103.0cm(アジャスター部87.7cm・本体フレーム部87.3cm)				
全高:手すり部下段80.0~109.0cm				
手すり部上段111.0~140.0cm				
手すり部パイプ径(直径):3.2cm(カバー付)				
踏み板:幅:63.4cm×奥行28.0cm				
高さ:【最下段】11.5~22.0cm(1.5cm単位8段階調節)【中段】19.0~41.5cm(1.5cm単位16段階調節)【最上段】19.0~46.0cm(1.5cm単位19段階調節)				

※必ず踏台固定金具で外用段差解消踏台プレミアムを固定してからお使いください。

KIYOTA

キヨタ株式会社
営業本部 福祉用具開発グループ

〒108-0023 東京都港区芝浦4-3-4 田町きよたビル
TEL.03-3798-3617 FAX.03-3798-3618

<設置前の注意>

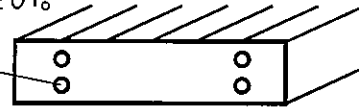
外用段差解消踏台プレミアムを設置する場合は下記の点に留意してください。

- 設置スペースがあること。
- 設置場所が荷重で沈まないこと。
- 居室から外へ出られること。
- 本製品を固定する方法があること。
- 設置場所が水平で平坦であること。
- 本製品を本来の目的で安定して使用できること。
- (アジャスター調整範囲内で設定してください) ●本製品の使用上の注意を守れること。

<穴位置組み合わせ表>

踏み板基準穴を下図穴位置に設定してください。

踏み板側面の2段の穴の下部穴が基準となります。



段差/cm	Aパターン			Bパターン			Cパターン			Dパターン		
	1段目	2段目	3段目	1段目	2段目	3段目	1段目	2段目	3段目	1段目	2段目	3段目
62.0	④	⑨	⑩									
61.0	③	⑧	⑩									
60.0	③	⑧	⑩									
59.0	③	⑧	⑩									
58.0	③	⑧	⑩									
57.0	③	⑦	⑩									
56.0	③	⑦	⑩									
55.0	③	⑦	⑩									
54.0	②	⑥	⑩									
53.0	②	⑥	⑩									
52.0	②	⑥	⑩									
51.0	②	⑤	⑩									
50.0	②	⑤	⑩									
49.0	①	⑤	⑩									
48.0	①	④	⑩									
47.0	①	④	⑩	④	⑨	⑩	④	⑨	⑩			
46.0	①	④	⑩	④	⑨	⑩	④	⑨	⑩			
45.0	①	③	⑩	③	⑧	⑩	③	⑧	⑩			
44.0	①	③	⑩	③	⑧	⑩	③	⑧	⑩			
43.0				③	⑦	⑩	③	⑦	⑩			
42.0				③	⑦	⑩	③	⑦	⑩	⑦	⑩	⑩
41.0				②	⑦	⑩	②	⑦	⑩	⑦	⑩	⑩
40.0				②	⑥	⑩	②	⑥	⑩	⑦	⑩	⑩
39.0				②	⑥	⑩	②	⑥	⑩	⑥	⑩	⑩
38.0				②	⑤	⑩	②	⑤	⑩	⑥	⑩	⑩
37.0				②	⑤	⑩	②	⑤	⑩	⑥	⑩	⑩
36.0				①	④	⑩	①	④	⑩	⑤	⑩	⑩
35.0				①	④	⑩	①	④	⑩	⑤	⑩	⑩
34.0				①	③	⑩	①	③	⑩	⑤	⑩	⑩
33.0				①	③	⑩	①	③	⑩	④	⑩	⑩
32.0										④	⑩	⑩
31.0										④	⑩	⑩
30.0										③	⑩	⑩

<穴位置の設定の仕方>

- 地面から居室までの高さを測定し、段差を割り出します。
- 踏み板の一段の高さを考慮し、段組のパターンを決めます。(2段・3段の設定が可能)
- 左の表から目安となる穴位置を確認し、踏み板の下部穴の位置で取り付けてください。

本体側板 穴位置	
⑩	46.0
⑩	44.5
⑩	43.0
⑩	41.5
⑩	40.0
⑩	38.5
⑩	37.0
⑩	35.5
⑩	34.0
⑩	32.5
⑩	31.0
⑩	29.5
⑩	28.0
⑩	26.5
⑩	25.0
⑩	23.5
⑩	22.0
⑩	20.5
⑩	19.0
⑩	17.5
⑩	16.0
⑩	14.5
⑩	13.0
⑩	11.5

○数字は右記「本体側板 穴位置」表の番号を参照してください。

色部は、設定可能な高さですが、1段が15センチを超えるため、できるだけ設定しない方がよい高さです。

<付属パーツ名・数量 一覧表>

※組立てる前に必ず部品を確認してください。

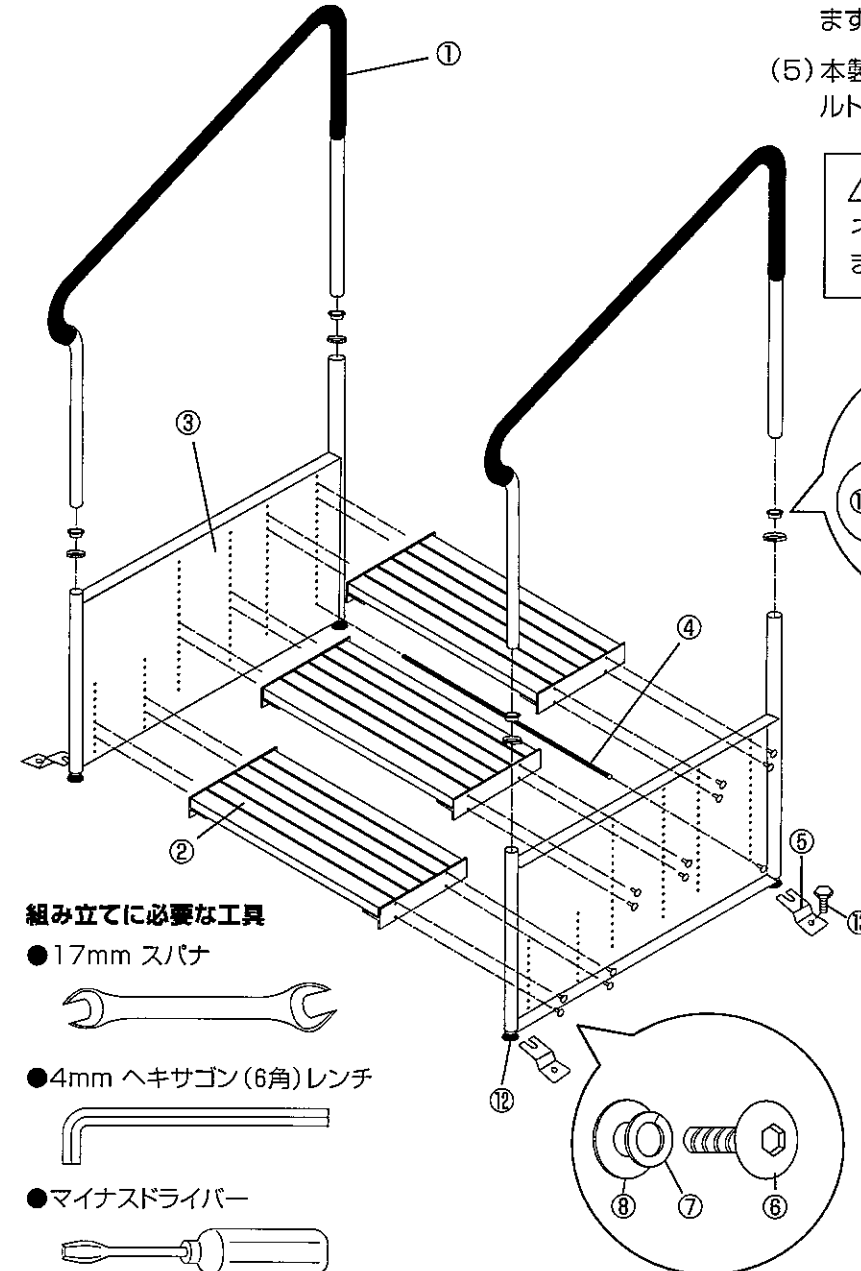
部品名	数量
① 手すり	2本
② 踏み板	3枚
③ 側板(右1×左1)	2枚
④ 補強バー	1本
⑤ 踏台固定金具	4個
⑥ M6×12ボタンキャップ(六角穴ボルト)	26個
⑦ M6スプリングワッシャー	26個
⑧ M6平ワッシャー	26個
⑨ アジャストスリーブ	4個
⑩ 手すり固定用バンド	4個
⑪ 手すり固定用バンドボルトカバー	4個
⑫ M10×150アジャストボルトASSY	4本
⑬ M10×60アンカーボルト	4本

<組立方法>

次の要領で組み立ててください。

- (1) 左右の側板(③)に補強バー(④)を、居室側となる踏み板取り付け用穴の最下段にボルト(⑥⑦⑧)で固定します。(左右)
- (2) 左ページの「穴位置組み合わせ表」を参考に、左右の側板(③)と踏み板(②)をボルト(⑥⑦⑧)でそれぞれ4箇所ずつ固定します。このとき、1段の段差の高さが15cm以内になるようにしてください。
- (3) 手すり(①)にアジャストスリーブ(⑨)と手すり固定用バンド(⑩)をはめ、側板(③)に差し込んで任意の高さに、手すり固定用バンド(⑩)のネジでズレないようにしっかりとマイナスドライバーで締め込み固定します。固定した後にボルトカバー(⑪)をはめます。手すりの高さは無段階で設定できます。
- (4) 組み立て後、側板(③)のアジャストボルト(⑫)の調整にて、ガタ付きや水平、強度を確認し、設置します。
- (5) 本製品を付属の踏台固定金具(⑤)とアンカーボルト(⑬)で、動かないように固定します。

△ 注意
ネジ・ナットはしっかりと締めてください。
また定期的に緩みがないか点検してください。



組み立てに必要な工具

- 17mm スパナ
- 4mm ヘキサゴン(六角)レンチ
- マイナスドライバー

